

よく考え すぐ実行し 常に最善をつくす

奥州市立東水沢中学校通信

NO.29

令和5年3月23日(木)発行

東風

第59回 卒業証書授与式

3月14日(火)、第59回卒業証書授与式を挙行了しました。今年度は4年ぶりに来賓の皆様にご臨席をいただくとともに、2年生も列席して卒業をお祝いすることができました。

卒業生は参列した皆様に見守られながら、堂々とした姿で卒業証書を校長から受け取りました。

校長式辞では卒業生に向けて次のような言葉を贈りました。「これから歩いていく道は平坦な道ばかりではなく、時には山や谷もあることでしょう。そんなとき、ハンガリーの女性科学者カタリン・カリコ博士の三つの心構え、新たな分野への【好奇心】・逆境を乗り越える強い【熱意】・おごることのない【謙虚さ】を参考にしてください。そして、卒業生の皆さんには無限の可能性があり、多様なチャンスがあります。そんな皆さんの美しい未来を願います。」

在校生からの送辞では2年生の青沼空佑さんが、3年生が壁にぶつかったときでも仲間と手を取り合い様々な困難を乗り越えてきたことや自分たちができる最大限のことを考え、常にチャレンジし続けて素晴らしい伝統を示してくれたことを振り返り、「先輩方が示してくださった姿を忘れず、校是である【よく考え すぐ実行し 常に最善をつくす】ことを大切にして、どんな困難にも立ち向かっていきたい。」と決意を述べました。

また、卒業生からの答辞では3年生の清田七寧さんが、新型コロナウイルスによってたくさんの我慢が強いられた中でも、家族や友達、仲間、先生、先輩たちとより強い絆で繋がり、自分たちの力で切り開き、助け合って乗り越え、かけがえのない最高の三年間であったことを振り返り、「この厳しい状況でも挑み続けて得た経験を、今、大きな力に変え、目の前にある新しい扉を開け、進むときです。東中生としての誇りを持ち、これからも【よく考え すぐ実行し 常に最善をつくす】ことを誓います。」と卒業生やご臨席した全ての皆様に誓いました。

さらに3年生からは構成詩による決意の発表と最初で最後の学年合唱を行いました。

111名の卒業生のこれからの洋々たる前途をお祈りいたします。



令和4年度 東水沢中学校退職・転出教職員

今年度定期人事異動により、本校から12名の教職員が退職・転出することとなりました。在職中は保護者、地域の皆様からご支援とご厚情を賜りましたことに、深く感謝を申し上げます。

職名・氏名	転出先等	在職期間
副校長・村上 正和	一関市立萩荘中学校（校長昇任）	3年
保護者の皆様の温かいご協力に支えられながらの、あっという間の3年間でした。「よく考え すぐ実行し 常に最善をつくす」という校是を大切にしている生徒の皆さんから、たくさんの感動をいただきました。私も判断が必要な時には呪文のように唱えながら、東中での経験を活かして励みたいと思います。皆さんとの出会いは貴重な財産です。大変お世話になりました。今まで有難うございました。		
養護教諭・及川 久美江	ご退職（奥州市立前沢中学校）	4年
この4年間、新型コロナウイルス感染症の猛威により、学校生活は一変し、保健室においても、どんな対策をどこまでしたら完全なのか、という不安と責任の重さを感じながら執務していきました。このような状況の中、例えば登校前の健康観察、早退の迎えの体制等、ご家庭のご理解とご協力がなければ、効果的な対策はできませんでした。本当に感謝申し上げます。4年間大変お世話になりました。東中生の活躍を楽しみにしています。		
教諭・関川 玲子	ご退職	2年
教諭・井上 芳枝	ご退職	1年
この職に就いて33年間、走り続けて参りましたが、諸事情で引退することとなりました。最後の1年を東水沢中で過ごしたわけですが、元気いっぱい1年生と思慮深い3年生とともに、様々な教材を読み味わえて幸せでした。自分の考えを形にするのも整理するのも言葉です。ほんの一言で救われることもあります。その一言が宝物となって一生の支えとなることも。願わくば、人を傷つける方向ではなく、あたためる方向でと願います。ありがとうございました。		
主任主査・千葉 由紀子	奥州市立前沢小学校	3年
お世話になりました。ありがとうございました。		
教諭・工藤 敬太	奥州市立前沢中学校	3年
3年前、大学を出てまもなく東水沢中学校に赴任しました。これからの生活に期待と不安で胸がいっぱいだったことを今でもよく覚えています。明るく素直な生徒たちに出会い、保護者の皆様に支えていただき、たくさんのことを学びました。3年間、ありがとうございました。		
教諭・渡辺 修平	金ヶ崎町立金ヶ崎中学校	3年
教師生活がスタートしたのがこの東水沢中学校でした。初めてで戸惑うことが多い日々でしたが、生徒のみなさんの笑顔に支えられてこれまで頑張ってきました。これからも笑顔あふれる東中を作ってください。保護者の皆様、地域の皆様には多大なるご支援をいただきました。感謝申し上げます。たくさんの方々に支えられて楽しい学校生活を送ることができました。東水沢中学校に来てよかったです。3年間ありがとうございました。		
講師・佐藤 翔喜	ご退職	1年
1年間という短い時間でしたが、それ以上に生徒との思い出はとても凝縮された1年間でした。笑顔あふれる毎日で学校を彩り、東中を活気づけてくれました。私もその元気あふれる姿を見て、そのパワーをもらいながら生活することができました。4月からは遠くからですが、みなさんの活躍を心から願っています。		
講師・伊藤 祐史	ご退職	6か月
1・2年生のみなさんとは自習の時間やテストでしか関わることができませんでしたが、集中して問題に取り組んでいる姿が印象的でした。私は卓球部の副顧問でした。卓球部のみなさんが一生懸命に練習に励んでいる様子から、自分の中学生の頃を思い出しました。一生懸命頑張っていることを続けてほしいです。みなさんと一緒に過ごすことができよかったです。短い間でしたが、ありがとうございました。		
講師・佐藤 貴之	ご退職	1年
1年間大変お世話になりました。東水沢中学校で勤務したこの1年間は、教員としての力不足を痛感した1年でした。しかし、それ以上にそんな私を支え、様々なことを教えてくださった東中生の皆さん、先生方、保護者の皆様には大変感謝しています。本当にありがとうございました。東中生の皆さん、「今」を大切に、前向きに自分の人生を歩んでいってください。これからも応援しています。		
特別支援教育支援員・菊池 崇弘	奥州市立胆沢中学校	5年
幾星霜かを見送り、そしてまた春。夢のように過ぎた五年間。支援で何？マニュアル無きこの任務の正体を、なかなか解明できず…。でもだからこそ、ここで、その宝物を探し続けてきた。子供たちの笑顔、真剣な眼差しに勇気をもらい、結局一番支えられたのは自分なのだと気付いてしまったり。長らくお世話になりました。東中が私の宝探しの道しるべとしてここに在ってくださいますように。		
スクールサポート・千田 真由美	ご退職（奥州市立南都田小学校）	1年
スクールサポートスタッフとして1年間勤務させていただきました。毎日元気に挨拶をしてくれる生徒と、活気あふれる先生方の姿にパワーをもらいながら日々を楽しんで過ごしました。教育の現場というなかなか体験できない場所で少しでも関わってお仕事ができた事を幸せに思います。短い間でしたが、大変お世話になりました。ありがとうございました。		

◎先日行った2023年トルコ・シリア地震による支援金募金活動では、65,155円の寄付金が集まり、代表者が日本赤十字社岩手県支部 奥州市地区へ届けてまいりました。たくさんのご協力、ありがとうございました。